



ときのまど

時の窓

TOKI NO MADDO

No.183

2015/12/25

東北地連青年部長会議 目に見える活動を中心に、前進していく



連携を密にするため、例年より早めの開催

東北地連は、11月28日から29日にかけて、仙台で青年部長会議を開催しました。

例年は1月末に配置していましたが、可能な限り新体制確立後の早い段階で各支部の担当者と連携を密にすべく、今年はこの時期に開催することにしました。

残念ながら所用により6支部中2支部が欠席となりましたが、山本議長にも参加していただき、適宜助言をもらいながら各支部の活動状況の報告と、地連青年対策部として今後どのように各支部の活動をバックアップすることができるか検討を行いました。

活動報告では、6支部中5支部の青年部が休止状態ということもあり、青年だけで活動をしていくのは難しいという声があげられました。

また、新採用職員の勧誘など、組織拡大のとりくみについてもなかなか結果に結びつかないという声も聞こえ、経験が浅く、知識とノウハウの継承に問題を抱えている支部も多い東北地区においては、地連青年対策部も含めた組織としての活動が重要だということを再確認しました。

その後、役員経験の浅い参加者が多かったこともあり、各時期に即した組合活動を理解するという観点と、目に見える効果的な活動の1つとして教宣紙を例にとり「組合活動における教宣紙が果たす役割と活動サイクル」というテーマで、山本議長から講義をしていただきました。途中「時の窓」を題材に、作成のポイントなどにも触れながら学習を行い、1日目を終えました。

教宣紙「んだ」発行体制を確認

2日目は「独自アンケートの実施」と「教宣紙」について、今後の検討を行いました。

「独自アンケート」では、各支部の担当者にかかる負担についてどの程度まで許容できるか、活用方法をどうするかといった討議を行いました。

結果、諸要求期と秋年期の青年協最高裁交渉の前に、「少しでも多く東北地区の青年から意見を吸い上げる」という目的を確認し、次回の青年部長会議において来期の秋年期には実施することができるよう引き続き検討をすすめることになりました。

東北地連青年対策部発行の教宣紙「んだ。」についても、教宣紙として取り上げることができる活動は何かという検討からはじめ、各支部へ寄稿を求める場合の負担を考慮しつつ、どの程度発行するかなどについて討議しました。

年間のルーティンとして“ここははずせない”というポイントをいくつか決め、各支部に適宜原稿を依頼し、地連青年対策部が編集・発行するといった形式でとりくむことを決めました。

まだまだ手探り状態ではありますが、現状を改善し、来るべき大量退職・大量採用の時期に向け少しでも前進しようと、東北地区の青年も努力を重ねています。目に見える結果へと繋がるには時間がかかるかもしれませんが、今回の部長会議はそのための大きな第1歩となったのではないかと思います。

(東北地区担当常任)



「交渉」って何だ！？ 上高団交渉において青年が学ぶ！

中部地連
青年部長会議

中部地連は、11月28日から29日にかけて、福井県越前市にて青年部長会議を行いました。前日に雪がちらついたというNewSにビクドキしながらも、天候は雨。無事に開催することができました。



職場の問題は身近なところに潜んでいる

来年春頃に青年による上高団交渉を計画中ということもあり、テーマはズバリ「交渉」！職場で起きている問題を発見した場合、自分として何が出来るか、組合としてどのように対応していくかを学びました。

分散会で意見交換をしていく中で、「自分も同じ経験をした」「同期の子の経験と似ている」という声もちらほら。職場の問題というのは、自分たちの身近なところに潜んでいるのだということを改めて感じました。

そして同時に、問題解決に向けて組合としてできる最大の方法である交渉の大切さも感じました。

参加者からの「組合って大事！」「入って良かった！」という感想を受け、中部地区一丸となって、組織強化・拡大にも繋げていきたいと思えます！！
(中部地区担当常任)



←2日目は、鯖江市でめがねストラップ作り。

みんな細かい作業に没頭。

各々お気に入りの色形を選んで真剣！

他の人のデザインが気になる…。
見せ合いっこして盛り上がりました。

最高裁はかく語りき

コラム
Vol.4

権利について

【青年協】

これまでの慣行を尊重し、引き続き、青年協及び各級青年機関と誠実に対応するよう下級裁への指導を徹底されたい。

【最高裁】

従前から回答しているとおり、当局としては、法令等に基づき誠実な対応をしていきたいと考えており、引き続き下級裁当局に対してもその指導を徹底していきたい。

2015年秋季年末闘争期における最高裁交渉(青年協)

「暮らしむきアンケート」はお済みですか？

青年協の「暮らしむきアンケート」が実施されています。

「まだ答えてないよ～」「まだ見てないよ～」という方は、周りの青年部等の役員までお声かけください。

裁判所で働く青年の生活実態や職場実態を把握し、交渉の追及点や資料とすることを目的としておりますので、未加入者の方も含め、みなさんのご協力をお願いいたしますm(_ _)m

次号予告

近畿地連ウィンタースクールなど